

# 令和4年度 渋谷区立広尾小学校 学校経営方針

## すべては広尾小学校の子供たちのために

### 『ひろがる未来 おおきな夢を』

子ども一人一人が自分の可能性を広げ、  
未来をよりよく生きるための力を身に付けることができるよう  
「やさしい かしこい たくましい」広尾の子を育てる

#### 渋谷区教育委員会 教育目標

- 人を大切にし、互いの違いを認め高め合う人間
- 主体的に学び続け、他者と協力して新しい価値を創造する人間
- 思いやりと規範意識をもち、健康で心身ともにたくましい人間

#### 施策の方向性

- 【基本方針1】「人権尊重・社会貢献の精神」の育成と「健全な心を育む教育」の推進
- 【基本方針2】「生きる力の育成」と「個性の伸長」の推進
- 【基本方針3】「信頼される学校づくり」と「家庭・地域との協働」の推進
- 【基本方針4】「生涯学習」と「文化・芸術・スポーツ」の推進

#### 《目指す学校像》

- 子どもたちが誇れる学校
  - ・子供たちのために、教職員が創意工夫する学校
  - ・学校に通えることのうれしさ、喜びを感じられる学校
- 保護者とともに子供を育てる学校
  - ・積極的に教育活動を保護者に発信する学校
  - ・保護者も子どもとともに学び歩むことができる学校
- 地域とともにある学校
  - ・地域の人が訪問したくなる学校
  - ・地域に貢献できる人材を育成する学校
- 教職員が生き生きとした学校
  - ・心身共に健康で、笑顔溢れる風通しのよい学校
  - ・専門性を磨き、熱意や使命感が評価される学校

### 「やさしく」・・・豊かな心の醸成

- 温かい学級づくり
  - ・子供一人一人のよさを認める指導
  - ・子供が主体的に取り組む魅力ある授業
- よきリーダーを育てる
  - ・全校朝会での6年生によるスピーチ
  - ・6年生がリーダーシップを発揮する主体的な活動
  - ・たてわり班活動での異学年交流
- 人権・道徳教育の充実
  - ・子供の心を揺さぶる道徳の授業
- シブヤ科の充実（渋谷シティプライドの育成）
  - ・渋谷区への誇りと愛着をもち、未来の渋谷を創造する担い手の育成
  - ・恵比寿・広尾への誇りと愛着をもち、将来、地域に貢献できる人材の育成
- 体験活動の充実
  - ・責任を重んじ、思いやりの心の育成や、社会貢献への意欲を培うために、社会体験、自然体験、ボランティア活動や交流活動
- 生活指導の徹底（ひろおスタンダードの徹底）
  - ・あいさつの励行（あいさつ運動）
  - ・正しい言葉遣い、礼節、時間厳守
- 特別支援教育の充実
  - ・多様な子どもたちに寄り添い、
  - ・個別最適な学びの実践
- 教育相談体制の充実
  - ・学年担当制度を生かした支援・指導
  - ・いじめ・不登校の未然防止、早期対応
  - ・SCの活用（全員面接の実施）

### 「かしこく」・・・確かな学力の定着

- 主体的に学ぶ児童の育成
  - ・「主体的・対話的で深い学び」の視点を重視した授業改善
  - ・子供たちが学習内容を深く理解し、身に付けるべき資質・能力や、生涯にわたって学び続けるための意欲・態度を育む
- 問題解決型の学習過程を重視した授業実践
  - ・「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」を重視した学習過程の構築
  - ・「主体的に学ぶ：児童一人一人が課題を設定し学び続ける」「共に学ぶ：伝え合い、教え合いながら課題を解決する」児童の育成
- 学習規律の徹底
  - ・教師・児童ともに真摯に学ぶ姿勢の徹底
  - ・学びやすい学習環境の整備
- 基礎学力の向上
  - ・学年担当制を生かしたきめ細かい指導を行う（複数の教員による指導、交換授業）
  - ・算数習熟度別少人数指導を第3学年から実施
  - ・国語TT体制による指導を第1・2学年で実施
  - ・まなび〜の設定（個に応じた補習指導の充実）
- 読書活動の推進
  - ・読書タイム、ブックタイム
- デジタルシティズンシップ教育の推進
  - ・タブレットを日常的に活用し、保護者・地域に日頃の活用状況を公開
  - ・情報の収集・選択・活用する力の育成
  - ・電子黒板、デジタル教科書等を活用した多様な学習スタイル
  - ・プログラミング教育を通じた、論理的思考の育成
  - ・情報活用能力の育成
  - ・情報モラルの育成（広尾タブレットルール）



### 「たくましく」・・・健康な体の育成

- 計画的な体力づくり
  - ・日常の体育指導の充実、体力・運動能力調査、マラソン週間、なわとび週間
- 運動遊びの日常化
  - ・朝遊びや休み時間等の運動遊びの奨励（運動量を増やし、健康・体力づくりを推進）
- オリンピック・パラリンピック教育
  - ・オリンピック・パラリンピックのレガシーを受け継ぎ、我が国と世界の歴史・文化・習慣などを学び、交流することにより、国際理解を深め、進んで平和な社会実現に貢献できる態度の育成を図る
  - ・ボランティアマインドの醸成
- スポーツ体験教室
  - ・ボッチャ・新体操・ダンスなど、トップアスリートを招聘した体験教室によるキャリア教育
- 家庭・地域との連携
  - ・基本的生活習慣の確立、生活リズムの安定（アンケート）、学校・家庭での役割の明確化、地域の教育力の活用（コミュニティスクール）
- 幼小中高大との連携教育の推進
  - ・併設園の特性を生かした連携 合同運動会
- 食育の推進
  - ・保護者参加型の食育教室
  - ・給食レシピの配布
  - ・ワンダフル給食（先生の出身地の郷土料理、世界の料理、和食）

### 広尾コミュニティ・スクール

【学校支援本部によるサポート】

- 地域人材を活用した教育活動の充実（読み聞かせ、校外学習ボランティア、ゲストティーチャーなど）
- みまもり隊による児童へのフォロー（学習補助、生活指導補助）
- ボランティアによる授業支援（水泳指導、裁縫）
- 学校情報の発信（学年の様子を毎週HPアップ、親子交流会、道徳地区公開講座）
- 幼小中高大との連携教育（広尾幼稚園、広尾中学校、都立広尾高等学校、國學院大學）